



住友別子病院

2018年9月

da Vinci、DSA(循環器・IVR)稼働



－ 研修医のスキルアップを最優先に －

担当窓口(プログラム・見学)

○副院長 加藤勤

mail:tsutomu_katou@ni.sbh.gr.jp

○臨床研修センター(事務) 三崎博

mail:hiroshi_misaki@ni.sbh.gr.jp

1. 実践重視の研修による確実な臨床手技の習得

- 1) 見学でなく多くの症例を実践することにより基本的な知識・技術を身につける
(気管内挿管・中心静脈カテーテル挿入・ACLS・腹腔ドレナージ・胸腔ドレナージ等)
 - ・東予地区の地域中核病院として症例が豊富
症例数に対して研修医の数が少なく、選択科の研修期間を長くできるため、希望する手技(手術・内視鏡・放射線IVR等)を豊富に経験できる
 - ・麻酔科と外科のタイアップにより気管内挿管・中心静脈カテーテル挿入手技を行うとともに手術介助
 - ・内科では指導医の下で直接担当医となる
 - ・内科医として必要な手技(腹部エコー、心エコー、内視鏡)を身につけられる
- 2) 救急・プライマリーケア
 - ・指導医の下で週1回の救急当直
 - ・内科ローテーションにおいて救急外来、初診外来研修

2. 充実した指導医スタッフ

- 1) 必須科をはじめ各専門分野のスペシャリストが指導
 - ・内科においては消化器・循環器・腎臓・代謝・内分泌を専門とする各教室からSpecialistが指導
 - ・内科研修の中で、必須科以外の皮膚科・眼科・耳鼻科・泌尿器科等のプライマリーケアも指導
- 2) 内科学会・外科学会教育病院をはじめ多数の学会における指導施設
⇒キャリア・アップが容易
- 3) 大学病院と小規模病院との丁度中間規模の病院であり、先輩Drにすぐ相談できる等、働きやすい。

3. 要望に沿った柔軟なカリキュラム

- 1) 興味のある分野の知識や技術を重点的に習得するため、長期間の選択科が選択可能
- 2) 要望に沿った柔軟なカリキュラムの変更が可能
⇒オーダーメイド

4. 画像診断の特別研修・研究発表(希望時)

- 1) 画像診断の特別研修
画像診断装置が充実しており、指導を担当する放射線診断専門医が4名常勤している。
院内カンファレンス(外科術前カンファレンス・肝臓カンファレンスなど)も多く、希望に沿った画像診断の修練が可能。
- 2) 研究発表
臨床的な思考過程を訓練する上で研究発表は有用であるとの見地から、希望があれば研究発表に対する指導・支援する体制を整えている

5. 待遇面の充実

- 1) 勤務
年間就業日数 245日、年間休日数120日(原則、土日休み)
有給休暇(1年次11日、2年次16日)、夏季休暇あり
- 2) 賃金(2018年度)
給与: 1年次47万円/月、2年次50万円/月
賞与: 1年次60万円/年、2年次80万円/年
※年収約700~800万円/年(当直手当込)
- 3) 官舎あり(無料)
イオンモール等が徒歩5分の距離にあり住みやすく便利
- 4) 学会
学会費、学会参加費・交通費支給あり

研修カリキュラム

1. プログラム名称

住友別子病院 卒後臨床研修プログラム

2. 特徴

- 1) 見学でなく実践により基本的な知識・技術を身につける
気管内挿管・中心静脈カテーテル挿入・ACLS・腹腔ドレナージ・
胸腔ドレナージ等
- 2) 内科では指導医の下で担当医(腹部エコー、心エコー、内視鏡の
手技修得)、外科では手術直接介助
- 3) 自分の興味のある分野の知識や技術を磨く(オーダーメイド可)
専門診療関連を重視しており、自分の望む専門的研修が可能

3. 研修スケジュール例(2020年度)

週	1-4	5-8	9-12	13-16	17-20	21-24	25-28	29-32	33-36	37-40	41-44	45-48	49-52
1年次	救急(麻・外・内)			内科(消化器)			内科(循環器)			外	小	産婦	精
2年次	地域	選択科											

①必修科目

救急(当院では、麻酔科・外科・内科)、内科、外科、小児科(愛媛県立新居浜病院)、産婦人科(こにしクリニック)、精神科(財団新居浜病院、十全ユリノキ病院)

②一般外来研修

専門外来を除く内科、外科、小児科、地域医療にて4週間実施する。

③地域医療

在宅専門みどりクリニック、岩崎病院が協力施設として研修にあたる。

④地域保健等

愛媛県西条保健所、王子苑が協力施設として研修にあたる。

⑤選択科

内、神、精、小、外、麻、整、脳、皮、形、泌、耳、眼、産婦、放(複数選択可)

⑥日宿直

1年目は指導医とともに、2年目は指導医のバックアップのもとで研修する。

応募手続

1. 募集定員
5名
2. 提出書類
履歴書、卒業見込み証明書、成績証明書
3. 選考方法
小論文、面接、
臨床研修マッチング協議会の行うマッチング参加
4. 受付期間
7月末
5. 選考日
8月

前向きでやる気のある
研修医を求めています!!

病院見学は随時受付中です
お気軽にお問合せください
(旅費・宿泊費は病院負担)

お問合せ先

愛媛県新居浜市王子町3番1号
医療法人住友別子病院
TEL: 0897-37-7111

【事務窓口】臨床研修センター 三崎
Mail: hiroshi_misaki@ni.sbh.gr.jp

住友別子病院の概要

1. 所在地

愛媛県新居浜市王子町

新居浜市:愛媛県東部の市人口約12万人(四国6番目の市)



周辺環境



2. 沿革

明治16年 別子山村に開設

平成15年 臨床研修指定病院(平成16年5月～)

平成17年 地域がん診療連携拠点病院指定

平成28年 新病院オープン

平成29年 新専門医制度 内科領域基幹施設登録

3. 標榜科(全30科目)

内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、循環器内科、糖尿病内科、内科(人工透析)、腫瘍内科、精神科、神経内科、小児科、外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、腫瘍外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、泌尿器科(人工透析)、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線診断科、腫瘍放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、病理診断科

4. 病床数

360床(一般病棟314床、ICU6床、回復期リハビリ病棟40床)

5. 医局

1) 中規模ではあるが小回りが効いて連携のよい医局

各科の垣根が低くさまざまな科の指導医が指導

2) 常勤医師 57名(2019年7月)

消化器内科6名、腎臓内科2名、循環器科4名、糖尿病内科1名、内科2名、外科3名、上部消化管外科1名、下部消化管外科1名、整形外科4名、形成外科2名、脳神経外科3名、皮膚科1名、泌尿器科4名、産婦人科2名、小児科1名、眼科4名、耳鼻咽喉科1名、放射線診断科2名、放射線IVR科2名、麻酔科2名、歯科口腔外科1名、病理診断科1名、ドック1名、研修医6名

6. その他の施設

1) 院内保育所 王子キッズ

2017年10月開設 定員30名

2) 介護老人保健施設 王子苑

2017年9月開設 27床



7. 各種学会の指導施設・教育施設(認定数35)

- | | |
|--|--|
| 01. 日本内科学会認定医制度教育病院 | 20. 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会
乳房再建用エキスパンダー実施施設 |
| 02. 日本消化器内視鏡学会認定指導施設 | 21. 日本透析医学会専門医制度教育関連施設 |
| 03. 日本消化器病学会認定施設 | 22. 日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設 |
| 04. 日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設 | 23. 日本がん治療認定医機構認定研修施設 |
| 05. 呼吸器外科専門医認定機構関連施設 | 24. 日本緩和医療学会認定施設 |
| 06. 日本消化器外科学会専門医修練施設 | 25. 日本乳癌学会認定医・専門医制度関連施設 |
| 07. 日本外科学会外科専門医制度修練施設 | 26. 日本癌治療学会がん治療専門医制度暫定認定施設 |
| 08. 日本大腸肛門病学会認定施設 | 27. 日本臨床腫瘍学会認定研修施設 |
| 09. 日本麻酔学会麻酔科認定病院 | 28. 日本インターベンショナルラジオロジー学会専門医修練施設 |
| 10. 日本整形外科学会専門医認定研修施設 | 29. 日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
(画像診断・IVR部門・核医学部門) |
| 11. 日本脳神経外科学会専門医認定制度研修
プログラム参加施設 | 30. マンモグラフィ(乳房エックス線写真)検診施設 |
| 12. 日本脳卒中学会認定研修教育施設 | 31. 日本病理学会研修認定施設 認定病院B |
| 13. 日本泌尿器科学会専門医教育施設 | 32. 日本臨床細胞学会認定施設 |
| 14. 日本眼科学会専門医制度研修施設 | 33. 日本臨床衛生検査技師会精度保証施設 |
| 15. 日本耳鼻咽喉科学会専門医制度研修施設 | 34. 日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設 |
| 16. 日本口腔外科学会認定関連施設 | 35. 日本静脈経腸栄養学会栄養サポートチーム専門療法士
認定規則実地修練認定施設 |
| 17. 日本障害者歯科学会認定臨床研修施設 | |
| 18. 日本形成外科学会認定施設 | |
| 19. 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会
乳房再建用インプラント実施施設 | |

8. 充実した院内の勉強会



- ①王子クリニカルカンファレンス
- ②医局勉強会
- ③SBAC(癌診療中心)
- ④胸部X-Pカンファレンス
- ⑤内科カンファレンス
- ⑥肝臓カンファレンス
- ⑦内視鏡カンファレンス
- ⑧内科外科術前カンファレンス
- ⑨消化器(内科・放射線科・病理)
カンファレンス
- ⑩CPC
- ⑪Neuro カンファレンス
- ⑫外科放射線科術前カンファレンス

9. 図書施設

- | | |
|---------|---------------------------|
| 1) 医学図書 | 国内図書: 1,832冊 / 国外図書: 108冊 |
| 2) 医学雑誌 | 国内雑誌: 72種類 / 国外雑誌: 36種類 |

10. 臨床支援(全額病院負担)

UpToDate、今日の治療指針、医学中央雑誌



11. 充実した設備・施設・症例数

1)放射線部

市中病院ではトップクラスの放射線機器を設置



DSA(パイプライン装置)



DSA(Angio-CT装置)



MRI(3テスラ)
実績:約5,000件/年



CT(320列)
実績:約12,000件/年



LINAC
実績: 約2,700件/年



核医学(PET-CT)
実績: 約300件/年



核医学(SPECT)
実績: 約600件/年



デジタルマンモグラフィ
実績: 約1,600件/年



X線テレビ装置
実績: 1,500件/年



MRI(1.5テスラ)



結石破碎装置

2) 外科・麻酔科・泌尿器科

外科・麻酔科のタイアップにより気管内挿管・中心静脈カテーテル挿入手技を豊富に経験可能



中央手術室

7つの部屋をもつ手術室があり、設備も充実しており、年間の手術件数は4,900件です。

外科: 約530件/年、眼科: 2,500件/年

整形外科: 約480件/年、泌尿器科: 約500件/年
形成外科: 約460件/年



集中治療室

年間の入室患者数は1,100人です。外科・麻酔科研修中は麻酔科と外科のタイアップにより外科手術例の大半の症例で気管内挿管・中心静脈カテーテル挿入・麻酔の導入を行ってから外科手術の介助につくため、手技を豊富に経験できます。



ダビンチ

3) 内科

① 充実したスタッフと豊富な症例数

消化管・肝臓・循環器・糖尿・腎臓等それぞれの専門分野のスタッフが配属されている。

また、内科ベッド数100床で症例数も豊富である。



内視鏡室

県下でも有数の検査数があり、消化器がんを中心にレベルの高い内視鏡診断・治療を行っています。

上部消化管内視鏡: 約4,400件/年

上部ESD: 約30件/年

下部消化管内視鏡: 約1,300件/年

下部ESD: 約10件/年

ERCP: 230件/年



腹部超音波室

内科初期研修中の研修では臨床検査技師によるサポートもあります。

腹部エコー: 6,000件/年

下肢・腎動脈・頸動脈・甲状腺頸部エコー: 約1,400件/年



トレッドミル

心エコー: 約3,200件/年

トレッドミル・負荷心電図: 約800件/年

心臓カテーテル検査: 約190件/年

心臓カテーテル治療: 約170件/年

心臓ペースメーカー治療: 約10件/年



心エコー



人工腎臓透析室

腎臓・透析専門医により、約90人の透析患者数をかかえています。

腎生検 約20例/年

新規透析導入患者 約40例/年

維持血液透析患者 約90例/年

②専門研修プログラム(3年目～)

技術習得が不可欠な消化器、循環器の分野に特化して内科専門医の資格や内科専門医に必要な知識を身につけながら専攻医1年目から希望分野にて研修を行います。

【連携施設】

愛媛大学医学部附属病院、済生会今治病院、HITO病院、西条中央病院、川崎医科大学総合医療センター、香川県立中央病院、松山市民病院

4)救急・病室



救急診察室

全科当直のため、様々な患者が受診します(1日平均7人)。年間の救急搬送件数は1,500件で、各科のサポート体制も整っています。



病室

総病床数360床(内科103床、外科38床、整形外科58床、脳外科28床、眼科20床、泌尿器科19床等)で運用しています。

12. 研究室(2017年リニューアル)



13. 行事、クラブ活動



野球部

医師等約20名のメンバーで、毎年市内の医療機関、医・歯科医師会のリーグ戦に参加し1年間を通して活動しています。



アスリートクラブ

ランニングを主としたスポーツクラブで、医師、コメディカル、看護師、事務員等30名以上が参加しており、愛媛マラソン等の大会に参加しています。



フットサル部(チーム I See You)

医師、コメディカル、看護師、事務員等、約30名で月1~2回程度活動しています。



SBCC(住友別子サイクリングクラブ)



交通のご案内

JR新居浜駅より、バス約15分、タクシー約10分
 いよ西条インターチェンジより、車で約20分
 新居浜インターチェンジより、車で約20分

住友別子病院

愛媛県新居浜市王子町3番1号
 TEL(0897)37-7111 FAX(0897)37-7121
 URL <http://www.sbh.gr.jp/>